



浄土真宗本願寺派 小倉組

サンガ小倉

SANGA KOKURA AUTUMN ISSUE

2022 OCTOBER

10月

秋号

令和4年10月発行

親鸞聖人御誕生850年 立教開宗800年 についての消息



龍谷門主 釋 專如

来る2023年には、宗祖親鸞聖人のご誕生850年、また、その翌年には立教開宗800年にあたる記念すべき年をお迎えするにあたり、2023年に慶讃法要をお勤めいたします。

親鸞聖人は承安3年・1173年にご誕生となり、御年9歳で出家得度され、比叡山で修行を重ねられましたが、29歳の折、山を下りて法然聖人の御弟子となられ、阿弥陀如来の本願念仏の世界に入られました。その後、専修念仏停止によって越後にご流罪になられ、赦免の後には関東に赴かれて他力念仏のみ教えを人々に伝えられるとともに、『教行信証』の執筆にとりかかられました。他力念仏のみ教えがまとめられた本書は、浄土真宗の根本聖典という

意味でご本典と呼ばれています。そして、そのご本典の記述によって、その成立を親鸞聖人52歳の時、すなわち元仁元年・1224年とみて、この年を立教開宗の年と定めています。

仏教は今から約2500年前、釈尊が縁起や諸行無常・諸法無我というこの世界のありのままの真実をさとられたことに始まります。翻って私たちは、この執われのないおさとの真実に気づくことができず、常に自分中心の心で物事を見て、悩み、悲しみ、あるいは他人と争ったりしています。釈尊は、このような私たちをそのままに救い、おさとの真実へ導こうと願われたのが阿弥陀如来であることを教えてくださいました。そして、親鸞聖人は、この阿弥陀如来の願いが、南無阿弥陀仏のお念仏となってはたらき続けてくださっていることを明らかにされたのです。

ありのままの真実に基づく阿弥陀如来のお慈悲でありますから、いのちあるものすべてに平等にそそがれ、自己中心的な考えしかできない煩惱具足の私たちも決して見捨てられることはありません。その広大なお慈悲を思うとき、親鸞聖人が「恥づべし傷むべし」とおっしゃったように、阿弥陀如来のお心とあまりにもかけ離れた私たちの生活を深く慚愧せざるをえません。しかし、この慚愧の思いは、阿弥陀如来の悲しみを少しでも軽くすることができればという方向に私たちを動かすでしょう。

それは、阿弥陀如来の願いを一人でも多くの人に伝え、他人の喜び悲しみを自らの喜び悲しみとするような如来のお心にかなう生き方であり、また、世の安穩、仏法弘通を願われた親鸞聖人のお心に沿う生活です。み教えに生かされ、いよいよお念仏を喜び、すべてのいのちあるものが、お互いに心を通い合わせて生きていけるような社会の実現に向け、宗門総合振興計画の取り組みを進めながら、来るべき親鸞聖人ご誕生850年ならびに立教開宗800年の慶讃法要をともに迎えたいと思います。

2019 (平成31) 年1月9日

皆様からのご意見・ご感想をお寄せ下さい。

連絡先

広報伝道部
古法寺

〒802-0004 小倉北区鍛冶町1丁目3-18
Tel.521-8654 Fax.521-2213

法座のご案内

2022年11月から 2023年2月まで

(2022年)11月・12月・(2023年)1月・2月の法要予定

11月

11月の法要	明恩寺	11月4日(昼)～6日(昼)	昼13時半	藤田 慶英
報恩講法要	明圓寺	11月5日(昼)・6日(朝昼)	朝10時/昼13時半	安方 哲爾
報恩講法要	古法寺	11月8日(朝昼)・9日(朝昼)	朝10時/昼13時半	田中 諦康
報恩講法要	西蓮寺	11月11日(昼)・12日(朝昼)・13日(朝昼)	朝10時/昼13時半	鍋島 直樹
報恩講法要	永明寺	11月12日(昼夜)・13日(朝昼)	朝9時半/昼13時半/夜18時	北嶋 文雄
報恩講法要	正善寺	11月19日(昼)・20日(昼)	昼13時半	吉村 隆真
報恩講法要	慈光寺	11月19日(昼)・20日(昼)	昼13時半	住職・若院
報恩講法要	安樂寺	11月24日(昼)・25日(昼)	昼13時半	中島 昭念
報恩講法要	永樂寺	11月25日(朝昼)・26日(朝昼)	朝10時/昼13時半	花岡 静人
報恩講法要	正行寺	11月25日(昼夜)・26日(昼夜)・27日(昼)	昼13時半/夜19時半	白石 智昭

12月

報恩講法要	萬徳寺	12月1日(昼夜)・2日(昼夜)・3日(昼夜)・4日(昼)	昼13時半/夜19時半	利井 唯明
報恩講法要	浄光寺	12月9日(昼)～11日(昼)	昼13時半	荒本 由美
報恩講法要	浄教寺	12月10日(朝昼)・11日(朝昼)	朝10時/昼13時半	濱畑 慧憐
除夜会	西教寺	12月31日(夜)	夜22時半	住 職
除夜会	西宗寺	12月31日(夜)	夜23時	住 職
除夜会	正善寺	12月31日(夜)	夜23時	住 職
除夜会	永樂寺	12月31日(夜)	夜23時半	住 職
除夜会	浄教寺	12月31日(夜)	夜23時45分	住 職

1月 (2023年)

元旦会	正善寺	1月1日(深夜)	深夜1時	住 職
元旦会	萬徳寺	1月1日(朝)	朝6時半	住 職
元旦会	浄教寺	1月1日(朝)	朝8時	住 職
元旦会	永樂寺	1月1日(朝)	朝8時半	住 職
元旦会	安樂寺	1月1日(朝)	朝10時	住 職
年頭初参会	永照寺	1月14日(朝)～16日(朝)	朝10時	住職・前住職
報恩講法要	明恩寺	1月14日(昼)～16日(昼)	昼13時半	毛利 明法
報恩講法要	西宗寺	1月14日(昼夜)・15日(昼夜)・16日(昼)	昼13時半/夜19時半	上野 隆平
報恩講法要	西願寺	1月16日(昼)	昼13時半	東元 晃慈

2月 (2023年)

報恩講法要	西教寺	2月16日(昼)～18日(昼)	昼13時半	岡本 達美
-------	-----	-----------------	-------	-------

※ 新型コロナウイルス感染拡大の状況により法要が中止になる場合があります。ご不明な点は各寺にお問い合わせください。